

カセットプレーヤー

取扱説明書/Operating Instructions/XXXX

お買い上げいただきありがとうございます

警告 電気製品は安全のための注意事項を守らないと、火災や人身事故になることがあります。この取扱説明書には、事故を防ぐための重要な注意事項と製品の取り扱いかたを示しています。この取扱説明書と別冊の「安全のために」をよくお読みのうえ、製品を安全にお使いください。お読みになったあとは、いつでも見られるところに必ず保管してください。

WM-EX655 WALKMAN

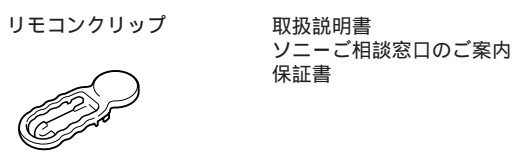
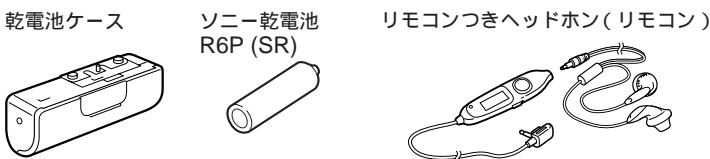
WALKMANはソニー株式会社の登録商標です。WALKMAN is a registered trademark of Sony Corporation. XXXX

Sony Corporation ©1997 Printed in Japan

主な特長

- 充電式電池とアルカリ乾電池（別売り）の併用で約45時間の長時間再生ができる、スタミナタイプ。
- 16倍速の高速サーチで、前後9曲の頭出しをするAMS、1曲を繰り返す1曲リピート。
- テープ再生時に約12秒以上の無音部分が続きとテープを自動的に早送りして次の曲を再生する、ブランクスキップ。
- より進んだ音もれ対策 - 快適音量AVLS。
- 重低音強化の、ベースエキサイトチップ採用ヘッドホン。
- カセットふたがしっかり閉まる、ダブルロック機構。

付属品を確かめる

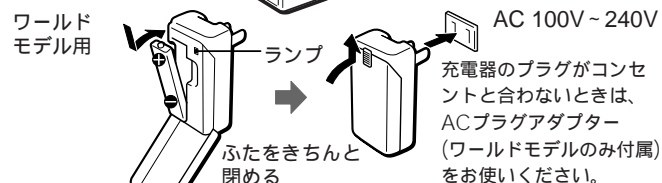


準備する

ここでは充電式電池または乾電池での使いかたを説明します。お買い上げ時には、まず充電式電池を充電してください。コンセントでの使いかたは、「電源」をご覧ください。

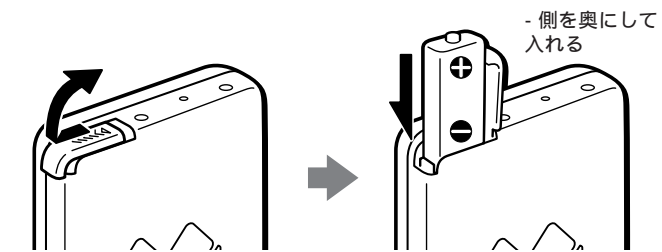
1 充電式電池を充電する

国内モデル用
約2時間で充電完了です。



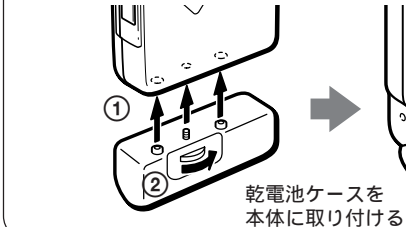
充電時間は約1時間です。充電中はランプが点灯し、充電が完了するとランプは消えます。50%の充電（約30分）でも使えます。充電式電池は約300回充電できます。

2 充電式電池を入れる

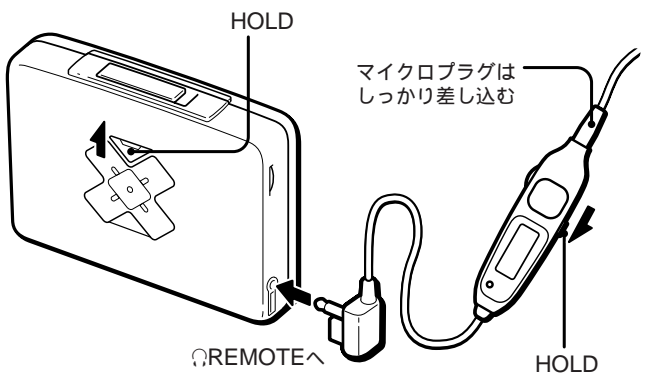


乾電池で使うときは

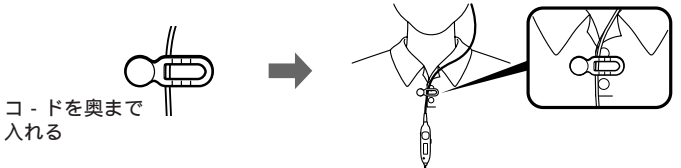
充電式電池と一緒に使うと長時間再生ができます。



3 リモコンをつなぎ、ホールドを解除する



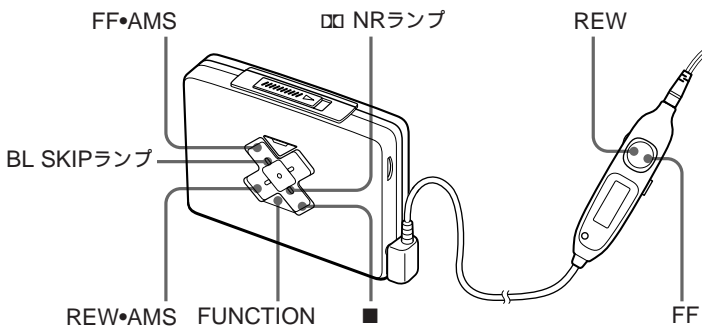
リモコンクリップを使うときは



コ・ドを奥まで入れる

▶テープを聞く - 応用

いろいろな聞きかたをする

□好きな曲を頭出しする
（AMS—オートミュージクセンサー）

再生中にFF・AMSまたはREW・AMSを、とばしたい曲の数だけ押します。最大9曲までとばすことができます。

操作	押すボタン	動作の確認音とリモコン表示
早送りして何曲か先の曲を再生	再生中にFF・AMSをとばしたい曲数押す	ビ あと1曲になるとビビビ、ビビビ、… 「AMS」と「FF」の表示が交互に点灯
巻き戻して何曲か前の曲を再生	再生中にREW・AMSをとばしたい曲数押す	ビ あと1曲になるとビビビビ、ビビビビ、… 「AMS」と「REW」の表示が交互に点灯

AMS、1曲リピートが正しく動作しないことがあります。AMSや1曲リピート機能では曲間の4秒以上のあき（無音部分）を見つけて頭出しをしています。あきが4秒未満のときや曲間に雑音があるとき、曲の直前や直後にボタンを押したときは、頭出しができません。また、曲中に音の小さい部分や長い無音部分があると、そこで頭出しをすることがあります。

□長いあきを とばす（ブランクスキップ）

再生するときに、曲間の長いあきを とばして次の曲の頭出しをします。FUNCTIONボタンを押したままFF・AMSボタンを押して、BL SKIPランプを点灯させます。

操作	BL SKIPのランプ表示	動作の確認音とリモコン表示
長いあきを とばす（ブランクスキップ）	点灯	あきを とばすときに、ビビビ、ビビビ、… 「SKIP」表示が点滅
ブランクスキップを解除する	消灯	—

ブランクスキップが正しく動作しないことがあります。ブランクスキップ機能では曲間に12秒以上のあきを見つけると、早送りして次の曲を再生しています。録音した機器によっては曲間のあきが完全な無音部分にならないために、ブランクスキップ機能が動作しないことがあります。また、小さい音が長く続く部分があると、曲の途中でも早送りすることがあります。その場合には、FUNCTIONボタンを押したままFF・AMSボタンを押して、BL SKIPランプを消してください。*各面の始めの無音部分が10秒以下の場合、最初の曲が飛ばされてしまい再生されないことがあります。その場合には、ブランクスキップを解除してください。

□ドルビー* B NR で録音したテープを聞く

録音の特性にあわせた再生ができます。FUNCTIONボタンを押したまま■ボタンを押して、□NRランプを点灯させます。ドルビーB NRを使わずに録音したテープの場合には、同様に操作して□NRランプを消灯させます。

*ドルビーノイズリダクションはドルビーラポラトリーズライセンシングコーポレーションからの実施権に基づき製造されています。ドルビー、DOLBY及びダブルD記号□はドルビーラポラトリーズライセンシングコーポレーションの商標です。

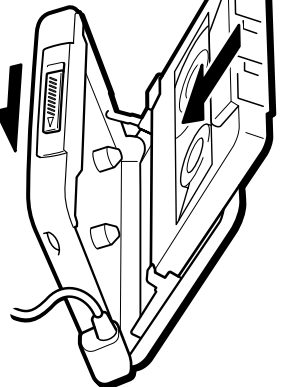
ブランクスキップ、□NRの設定は電池を交換するまで記憶されています。電池を交換すると、解除されます。

テープを聞く

ノーマル、クロム、メタルのテープを自動的に判別し、再生します（オートテープセレクター機能）。

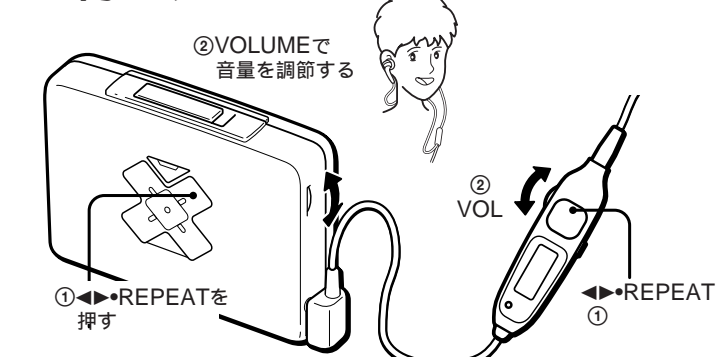
1 カセットを入れる

①OPENつまみをずらしてふたを開ける



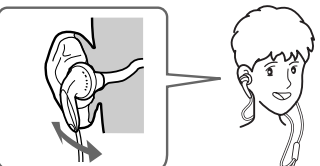
②テープ側を手前に入れて入れる

2 再生する



本体で音量調節するときは、リモコンのVOLつまみを最大にします。リモコンで音量調節するときは、本体のVOLUMEつまみを6程度にします。

ヘッドホンの正しい装着方法
耳にぴったり合わないときや、音のバランスが不自然なときは、少し回転させておさまりのいい位置を探してください。

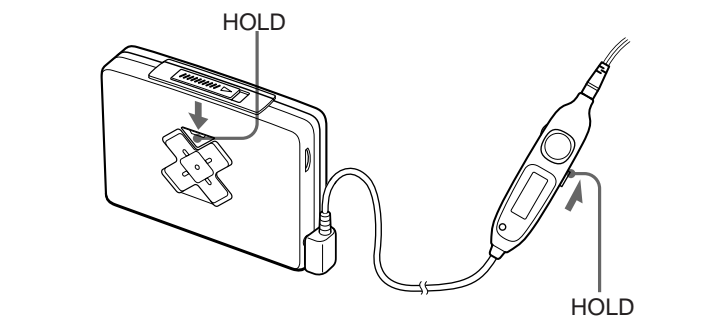


操作	押すボタン	動作の確認音とリモコン表示
再生面の切り換え	再生中に ◀▶REPEAT	ふた側 (FWD) の面スタート ビ 本体側 (REV) の面スタート ビビ
停止	■	ビ
早送り	停止中にFF・AMS	ビ
巻き戻し	停止中にREW・AMS	ビ
聞いている曲を繰り返し再生（1曲リピート）	再生中に ◀▶REPEATを 2秒以上 （解除するには もう一度押す）	ボタンを押したときと巻き戻し中にビビビ（巻き戻し中は繰り返し） 「REP」表示が点灯し、巻き戻し中は点滅
早送りして反対面を再生（スキップリバース）	停止中にFF・AMSを 2秒以上	ビ ビ ビ、ビ、…
巻き戻して最初から再生（オートプレイ）	停止中にREW・AMSを 2秒以上	ビ ビ ビビ、ビビ、…

上記以外のテープ操作は、「テープを聞く - 応用」をご覧ください。

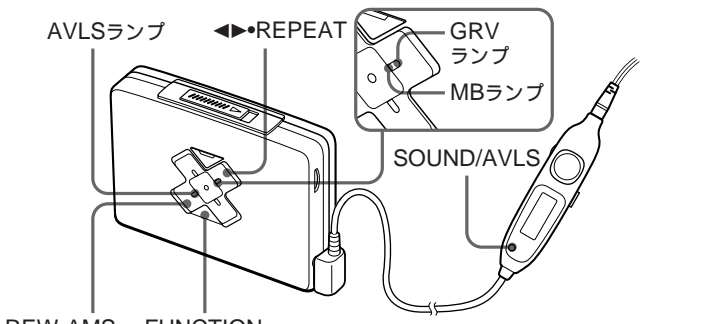
▶その他の機能を使う

誤操作を防ぐ（ホールド機能）



本体またはリモコンのHOLDスイッチを矢印の方向にずらして、それぞれの誤操作を防ぎます。

好みの音に調節する



□低音を強調する（SOUND）

FUNCTIONボタンを押したまま◀▶REPEATボタンを繰り返し押しします。リモコンで操作する場合は、SOUND/AVLSボタンを繰り返し押しします。押すごとに次のように切り換わります。

操作	消灯	MBランプ点灯	GRVランプ点灯
リモコン表示	表示なし	「MB」	「GRV」
音質	通常の音質	低音を強調	低音をより強調

GRV（グループ）にしたときに音がはずんだように聞こえる曲では、MB（メガベース）または通常の音質にしてお聞きください。

□音もれを抑え耳にやさしい音にする
（AVLS - オート・ボリューム・リミッター・システム - 快適音量）

FUNCTIONボタンを押したままREW・AMSボタンを押して、AVLSランプを点灯させます。リモコンで操作する場合は、SOUND/AVLSボタンを2秒以上押して「◎」を表示させます。AVLS使用中に、低音が強調された曲で音が波打つように聞こえるときは、音量を下げて使います。

AVLSを解除するには
本体またはリモコンで上記と同様に操作し、AVLSランプ（「◎」表示）を消します。

SOUND、AVLSの設定は電池を交換するまで記憶されています。電池を交換すると解除されます。

▶電源

乾電池・充電式電池の取り替え時期は

電池が消耗すると、本体前面のBATTランプが消え、テープ走行が不安定になったり、雑音が多くなります。乾電池は新しいものと交換し、充電式電池は充電し直してください。乾電池は持続時間の長いアルカリ電池の使用をおすすめします。

電池の持続時間	テープ再生時
使用電池	約9時間
充電式ニカド電池NC-6WWM (100%充電にて)	約36時間
ソニーアルカリ乾電池LR6 (WM)	約45時間
充電式ニカド電池とソニーアルカリ乾電池の併用	約9時間

*EIAJ (日本電子機械工業会) 規格による測定値です。

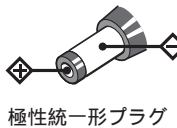
ご注意

- 電池持続時間は、使用条件によって短くなる場合があります。
- 消耗した充電式電池を本体に入れたままにしていると、新しい乾電池を使っても動作しません。消耗した充電式電池は充電するか、または本体から抜いてご使用ください。

コンセントにつないで使う

- 乾電池ケースを本体に取りつける
充電式電池が入っていたら取り出してください。
- 別売りのACパワーアダプターAC-E15L（日本国内用）、またはAC-E15HG（海外用）を乾電池ケース側面のDC IN 1.5Vジャックにつなぐ
- ACパワーアダプターをコンセントにつなぐ

コンセントにつないで使うときはご注意ください。
必ず充電式電池を本体から抜いてください。入れたまま使用すると充電式電池の性能が低下することがあります。
この製品には、別売りのACパワーアダプターAC-E15LまたはAC-E15HG（極性統一形プラグ・EIAJ規格）をご使用ください。上記以外のACパワーアダプターを使用すると、故障の原因になることがあります。
AC-E15HGは、お買い上げになる地域により仕様異なります。使用する地域の電源電圧やプラグの形状をお確かめのうえ、お買い求めください。



▶その他

お手入れ

よい音でテープを聞くために
10時間程度使ったら、別売りのクリーニングテープ（CHK-1）でヘッド、キャプスタン、ピンチローラーをきれいにしてください。

クリーニングテープは指定のものをお使いください
他のクリーニングテープを使うと故障の原因となることがあります。

本体表面が汚れたときは
水気を含ませた柔らかい布で軽くふいたあと、からぶきします。シンナーやベンジン、アルコールは表面の仕上げを傷めますので使わないでください。

使用上のご注意

充電・充電式電池について

- お買い上げ時や長い間使わなかった充電式電池は、持続時間が短いことがあります。これは電池の特性によるもので、数回使えば充分充電されるようになります。
- 充電が終わったら、早めに充電器をコンセントから抜いてください。長時間差したままにすると、電池の性能を低下させることがあります。
- 充電中は充電器や充電式電池が熱くなりますが、危険はありません。
- 充電式電池を持ち運ぶときは、付属の充電用ケースに入れてください。ケースに入れずに、キーホルダーなどの金属類と一緒にポケットなどに入れると、電池の＋と－がショートして危険です。

日本国内での充電式電池の廃棄について

-  このマークはニカド電池のリサイクルマークです。

Ni-Cd

この製品は、ニカド電池を使用しています。ニカド電池はリサイクルできる貴重な資源です。ニカド電池の交換および、ご使用済みの製品の廃棄に際しては、ニカド電池を取り出し、金属部にセロハンテープなどの絶縁テープを貼ってニカド電池リサイクル協力店へご持参ください。

海外での充電式電池の廃棄について
各国の法規制にしたがって廃棄してください。

取り扱いについて

- 落としたり、強いショックを与えたりしないでください。故障の原因になります。
- リモコンやヘッドホンのコードを強く引っばらないでください。
- 次のような場所には置かないでください。
 - －温度が非常に高いところ（60℃以上）。
 - －直射日光のあたる場所や暖房器具の近く。
 - －窓を閉めきった自動車内（特に夏季）。
 - －風呂場など湿気の多いところ。
 - －磁石、スピーカー、テレビなど磁気を帯びたものの近く。
 - －ほこりの多いところ。
- 温度が高いところ（40℃以上）や低いところ（0℃以下）では液晶表示が見にくくなったり、表示の変わりがたがゆっくりになります。常温になればもとに戻ります。
- 長い間本機を使わなかったときは、お使いになる前に数分間再生状態にして空回ししてください。
- 長時間テープについて90分をこえるテープは非常に薄く伸びやすいので、こざみな走行、停止、早送り、巻き戻しなどを繰り返さないでください。テープが機械に巻き込まれる場合があります。

ヘッドホンについて
付属のヘッドホンは、音量を上げすぎると音が外に漏れます。音量を上げすぎて、まわりの人の迷惑にならないように気をつけましょう。

雑音の多いところでは音量を上げてしまいがちですが、ヘッドホンで聞くときはいつも呼びかけられて返事ができるくらいの音量を目安にしてください。

リモコンについて

付属のリモコンは本機専用です。また、他機種に付属のリモコンで本機の利用はできません。

万一故障した場合は、内部を開けずにお買い上げ店またはソニーサービス窓口にご相談ください。

ワールドモデルをお買い上げのお客様へ
海外では保証書に記載の海外ソニーサービス特約店にご相談ください。

故障かな？

故障とお考えになる前に、次のような点をご確認ください。

症状	原因	処置
カセットぶたが開かない	再生中にOPENつまみをずらした。	テープを止めてからOPENつまみをずらす。
雑音が入ることがある	再生中に電源をはずしたり電池が消耗してしまった。	電源を入れ直し、消耗した電池は新しいものと交換する。
テープ再生中に勝手に早送りしてしまう	ブランクスキップが働いている。	BL SKIPランプを消す。（「いろいろな聞きかたをする」参照）
音量が大きくならない	AVLSが働いている。	AVLSランプを消す。（「好みの音に調節する」参照）
リモコンの表示がおかしい	—————	いったん本体からリモコンを抜き、再度差し込む。
新しい乾電池に交換しても動作しない	消耗した充電式電池が入っている。	充電式電池を充電し直すか、取り出し、新しい乾電池を取り付ける。

主な仕様

トラック方式	コンパクトカセットステレオ
周波数範囲	☐ NRスイッチOFF時 30～18,000 Hz（EIAJ）
出力端子	ヘッドホンジャック（専用リモコンジャック）1個 <p>負荷インピーダンス 8～300</p>
実用最大出力（DC時）	4 mW + 4 mW（EIAJ 32℃）
電源	DC 1.5 V <p>充電式電池（付属：NC-6WM、1.2 V、600 mAh、Ni-Cd）、単3形乾電池 1個</p>

電池持続時間（EIAJ）
乾電池、充電式電池の持続時間については「電源」をご覧ください。
乾電池は、持続時間の長いアルカリ乾電池のご使用をおすすめします。

最大外形寸法	約108.9 × 80 × 21.3 mm（幅/高さ/奥行）
質量	本体 約150 g <p>ご使用時 約215 g（充電式電池NC-6WM、テープ C-60HF含む）</p>

別売りアクセサリ

ACパワーアダプターAC-E15L（日本国内用）、ACパワーアダプターAC-E15HG（海外用）、充電式ニカド電池 NC-6WM、クリーニングテープ CHK-1、ステレオイヤールシーバー（ヘッドホン）MDR-E848V、MDR-E837V、カーバッテリーコードDCC-E215

本機の仕様および外観は、改良のため予告なく変更することがありますが、ご了承ください。

* EIAJ（日本電子機械工業会）規格による測定値です。

保証書とアフターサービス

保証書

- この製品には保証書が添付されていますので、お買い上げの際お買い上げ店でお受け取りください。
- 所定事項の記入および記載内容をお確かめのうえ、大切に保存してください。
- 保証期間はお買い上げ日より1年間です。

アフターサービス

調子が悪いときはまずチェック
この説明書をもう一度ご覧になってお調べください。

それでも具合の悪いときはサービスへ

お買い上げ店または添付の「ソニー -ご相談窓口のご案内」にあるお近くのソニー - サービス窓口にご相談ください。

保証期間中の修理は
保証書の記載内容に基づいて修理させていただきます。詳しくは保証書をご覧ください。

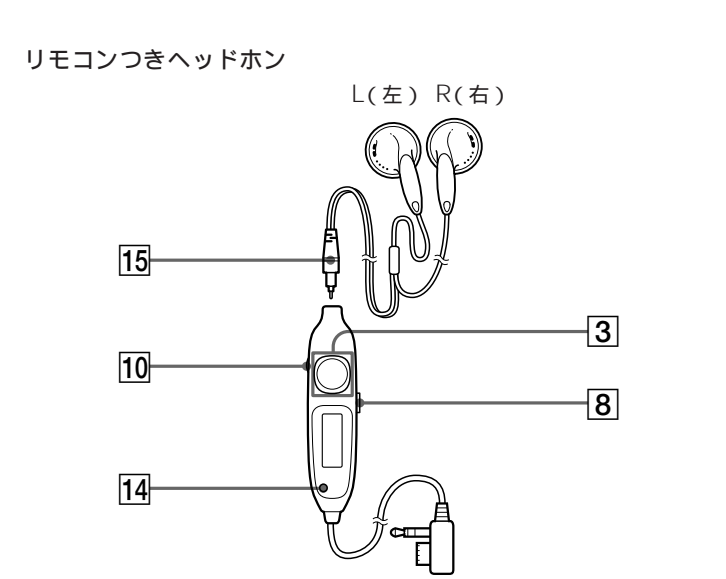
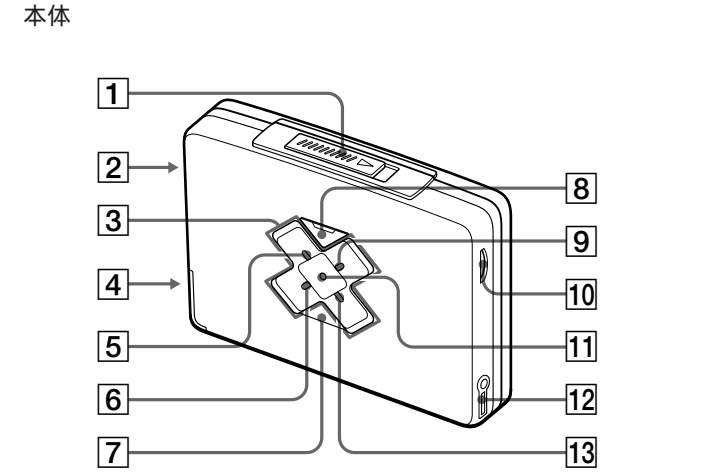
保証期間経過後の修理は
修理によって機能が維持できる場合は、ご要望により有料修理させていただきます。

部品の保有期間について

当社ではカセットプレーヤーの補修用性能部品（製品の機能を維持するために必要な部品）を、製造打ち切り後最低6年間保有しています。この部品保有期間を修理可能な期間とさせていただきます。保有期間が経過した後も、故障箇所によっては修理可能な場合がありますので、お買い上げ店またはサ - ビス窓口にご相談ください。なお、補修用性能部品の保有期間は通商産業省の指導によるものです。

<p>ワールドモデルをお買い上げのお客様へ</p> 海外での保証とアフターサービスについて <ul style="list-style-type: none">•保証期間は、日本国内ではお買い上げ日より1年間、海外では90日です。 •海外での修理やアフターサービスについてご不明な点は、保証書に記載の海外ソニーサービス特約店にお問い合わせください。

各部のなまえ



- 1 1 オープン (カセットぶた開け) つまみ
- 2 乾電池ケース用接点
- 3 テープ操作ボタン
- 4 充電式電池入れ
- 5 BL SKIPランプ
- 6 AVLSランプ
- 7 FUNCTIONボタン
- 8 HOLD（誤操作防止）スイッチ
- 9 MB/GRVランプ
- 10 本体：VOLUME（音量調節）つまみ
- 11 リモコン：VOL（音量調節）つまみ
- 11 BATT（電池残量表示）ランプ
- 12 レモコン：REMÖTE（ヘッドホン、リモコン）ジャック
- 13 ☐☐（DOLBY）NRランプ
- 14 SOUND/AVLSボタン
- 15 マイクロプラグ



ソニー株式会社 〒141-0001 東京都品川区北品川6-7-35

お問い合わせはお客様ご相談センターへ
●東京(03)5448-3311 ●名古屋(052)232-2611 ●大阪(06)6539-5111

English

Before operating the unit, please read this manual thoroughly and retain it for future reference.

▶ Getting Started

Choosing Power Sources

Dry Battery

Attach the battery case to the Walkman, and then insert one R6 (size AA) battery (supplied) with correct polarity.

Note

- Do not charge a dry battery.

Rechargeable Battery

- Before using the rechargeable battery, you must charge it with the supplied battery charger.
Japanese model: Full-charging takes about 2 hours.
World model: 50%-charging takes about 30 minutes. Full-charging takes about 60 minutes (then the charge lamp goes off).
- Open the rechargeable battery compartment lid at the left side of the Walkman and insert the charged battery. You can charge the battery about 300 times.

Notes

- Do not tear off the film on the rechargeable battery.
- Remove the charger unit from the wall outlet as soon as possible after the rechargeable batteries has been charged. Overcharging may damage the rechargeable battery.
- Only the NC-6WM (supplied) can be used with the supplied battery charger.
- The battery charger and the rechargeable battery may become warm during charging, but it is not a problem.
- Be sure not to short-circuit the battery. When you carry it with you, use the supplied carrying case. If you do not use the carrying case, do not carry with other metallic objects such as keys in your pocket.

Battery life (Approx. hours)

Rechargeable NC-6WM fully charged	9
Sony R6P (SR)	9
Sony alkaline LR6 (WM)	36
Rechargeable NC-6WM used together	45
Sony alkaline LR6 (WM)	

Note

- The battery life may shorten depending on the operation of the unit.

For maximum performance we recommend that you use an alkaline battery.

English

House Current

Before using the Walkman, remove the rechargeable battery if it is installed. Attach the supplied battery case and connect the AC power adaptor AC-E15L for Japan (not supplied) or AC-E15HG for overseas (not supplied) to the DC IN 1.5V jack of the battery case. Do not use any other AC power adaptor.

▶ Operating the Walkman

Playing a Tape

- Connect the micro plug firmly to the remote control. Then connect the remote control firmly to the ☐REMOTE jack and switch the Hold function off. If the earphone do not fit to your ears or the sound is unbalanced, turn round the earphone a little to fit to your ears firmly.
- Open the cassette holder and insert a cassette.
- Press ◀▶(play)•REPEAT and adjust the volume with the volume dial.

Note

- When the tape is playing, the cassette holder does not open.

To	Press
change the tape transport direction	◀▶•REPEAT (during playback)
stop the tape	■ (stop)
fast-forward the tape	FF•AMS (in the stop mode)
rewind the tape rapidly	REW•AMS (in the stop mode)
repeat the current track (Repeat Single Track function)	◀▶•REPEAT (2 seconds or more during playback)
<i>To stop a single repeat, press it again.</i>	
listen to the next track/succeeding tracks from the beginning (AMS* function)	FF•AMS (shortly/repeatedly during playback)
listen to the current track/previous tracks from the beginning (AMS function)	REW•AMS (shortly/ repeatedly during playback)
listen to the other side of the cassette from the beginning (Skip reverse function)	FF•AMS (2 seconds or more in the stop mode)
listen to the currently played back side of the cassettes from the beginning (Auto rewind play function)	REW•AMS (2 seconds or more in the stop mode)

* Automatic Music Sensor

To skip a long space between tracks (BL SKIP function)
While holding down FUNCTION, press the FF•AMS button. The BL SKIP indicator will be lit. To cancel the BL SKIP mode, hold down FUNCTION and then press FF•AMS. Then the BL SKIP indicator goes off.

XXXX

Notes on BL SKIP

- For the BL SKIP function, you need a blank of 12 seconds or longer between the tracks. Therefore, if there is noise between the tracks, these functions will not detect the blank and will not operate. Likewise, if the recording level is moderately low within a track, this function may inaccurately operate.
- You need a blank of 10 seconds or longer at the beginning of each side of the cassette. Otherwise, the first track will be skipped and will not be played back.

When you are listening to a tape recorded with the Dolby®B NR system

While holding down FUNCTION, press ■. ☐ NR indicator will be lit. To cancel the Dolby function, hold down FUNCTION and then press ■. Then the ☐ NR indicator goes off.

* Dolby noise reduction manufactured under license from Dolby Laboratories Licensing Corporation. “DOLBY” and the double-D symbol ☐ are trademarks of Dolby Laboratories Licensing Corporation.

If the cassette holder does not open

When you remove the power sources during playback, or when you use exhausted dry or rechargeable battery, the cassette holder may not open. In this case, set the power sources again, or replace the exhausted battery with a new one.

Using Other Functions

To lock the controls

—Hold function
Slide the HOLD switch in the direction of the arrow to lock the controls of the Walkman or the remote control.

To emphasize bass sound

—Sound function
While holding down FUNCTION, press ◀▶•REPEAT repeatedly. On the remote control, press SOUND/AVLS repeatedly. With each press, the MB/GRV indicators (or indication in the display of the remote control) change as follows: MB (MEGA BASS): emphasizes bass sound GRV (GROOVE): emphasizes deeper bass sound indicator off (or no message in the display): off (normal)

To adjust the sound to an appropriate level

—AVLS (Automatic Volume Limiter System) function
While holding down FUNCTION, press REW•AMS. The AVLS indicator will be lit. On the remote control, press SOUND/AVLS for two seconds or more. Then “⊕” will appear in the display. To cancel the AVLS, press REW•AMS once while holding down FUNCTION. Then the AVLS indicator goes off. On the remote control, press SOUND/AVLS again until “⊕” disappears from the display.